

SketchUp Pro8/Pro2013/Pro2014/ Pro2015 対応

SU AnimateV4 インストールおよびアンインストール方法

SU AnimateV4 を SketchUp Pro8 以上で利用される場合には専用のプログラムを使用する必要があります。以下を参照してプログラムのインストールやアンインストールを行ってください。

ライセンスを登録しない場合、プログラムは 10 日間の評価版として動作します。

プログラムの形式は「*.rbz」という形式で、インストール方法は非常に簡単です。

インストール方法

- ① CD 内、またはダウンロードした「Cadalog_SU_Animate_V4.〇.〇.rbz」をマシンの任意の場所に保存します。
- ② 当該の SketchUp を起動します。
- ③ (Windows) ウィンドウメニュー>環境設定
(Mac) SketchUp メニュー>システム環境設定 を開きます。
- ④ SU Animate4 のプログラムを以下の方法でインストールします。

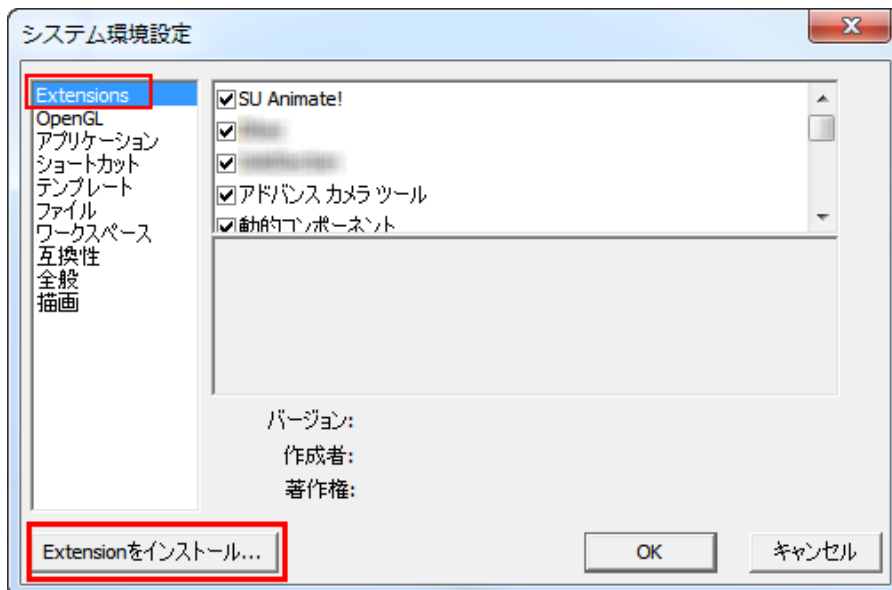
Windows

<SketchUp Pro 2015 の場合>

-1 環境設定ウィンドウの中の「Extensions」をクリックします。

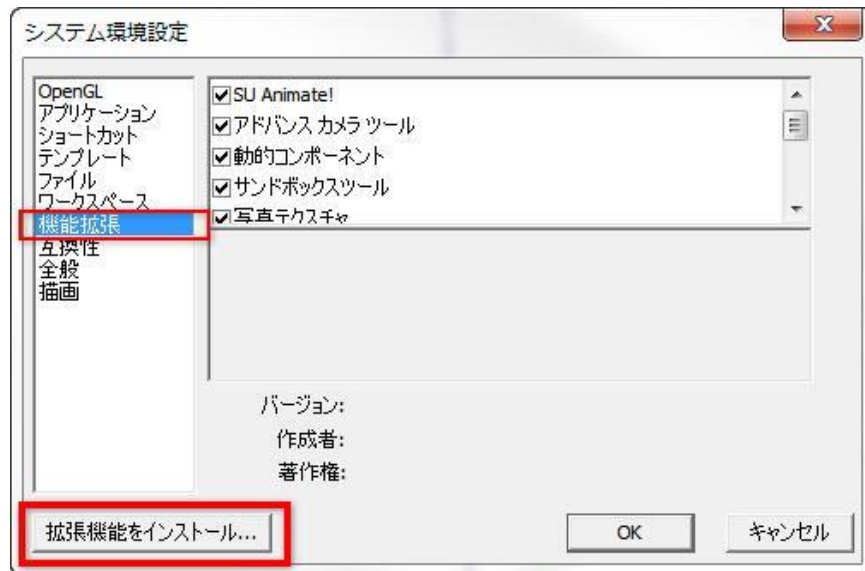
※2015 版のバージョンによっては「Extensions」が「延長線」と表示されております。

-2 ウィンドウの左下にある「Extension をインストール」を選択します。



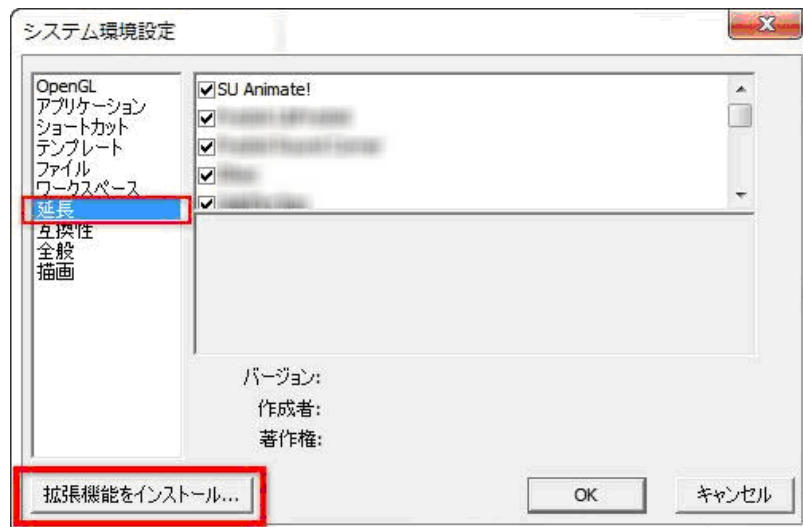
<SketchUp Pro8/Pro2014 の場合>

- 1 環境設定ウィンドウの中の「機能拡張」をクリックします。
- 2 ウィンドウの左下にある「拡張機能をインストール」を選択します。



<SketchUp Pro2013 の場合>

- 1 環境設定ウィンドウの中の「延長」をクリックします。
- 2 ウィンドウの左下にある「拡張機能をインストール」を選択します。

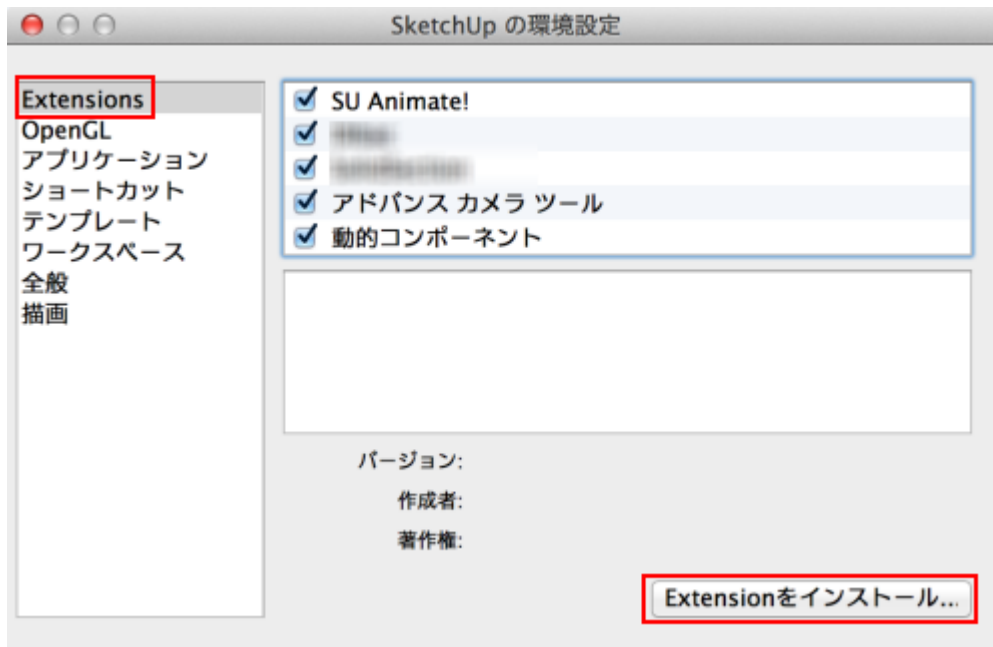


Mac

<SketchUp Pro 2015 の場合>

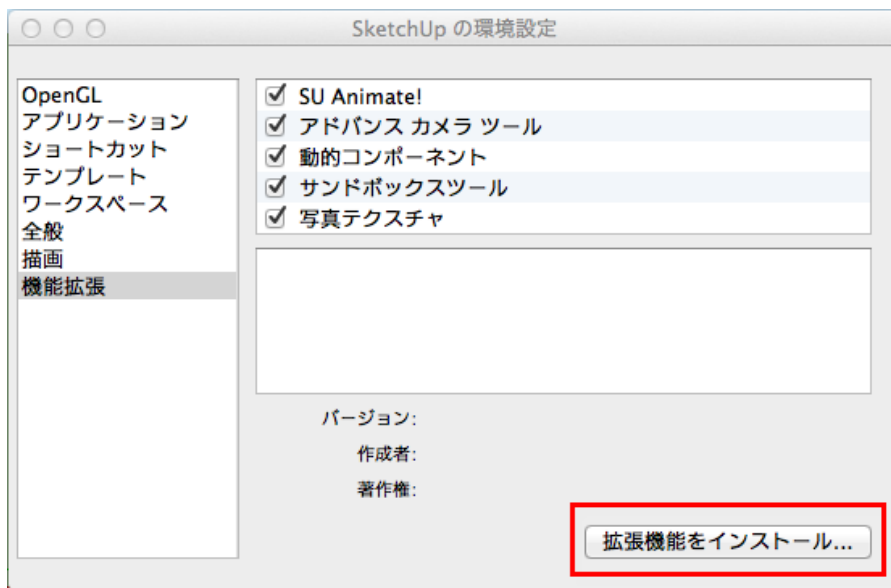
SketchUp メニュー> 環境設定 にて「Extensions」をクリックします。「Extension をインストール」を選択します。

※2015 版のバージョンによっては「Extensions」が「機能拡張」と表示されております。



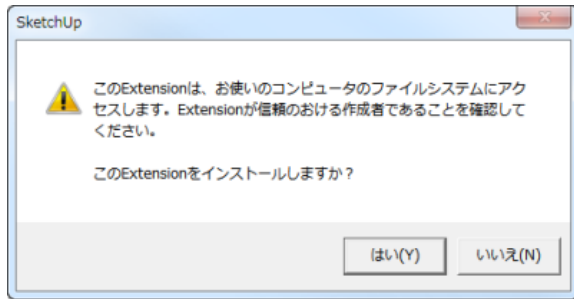
<SketchUp Pro8/Pro2013/Pro2014 の場合>

SketchUp メニュー> 環境設定 にて「機能拡張」をクリックします。「拡張機能をインストール」を選択します。

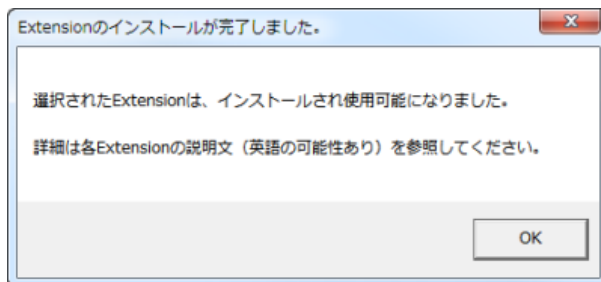


⑤ ①で保存した「Cadalog_SU_Animate_V4.〇.〇.rbz」を選択して開くボタンをクリックします。

⑥確認のダイアログが表示されますのをそれぞれ「はい」をクリックします。



⑦以下のダイアログが表示されるので OK をクリックします。



[プラグインメニューに関して]

インストールしたプラグインが表示されるメニューは SketchUp のバージョンにより表記名が異なりますのでご注意ください。

<SketchUp Pro 2015 の場合>

SketchUp メニュー→ Extensions

<SketchUp Pro8/Pro2013/Pro2014 の場合>

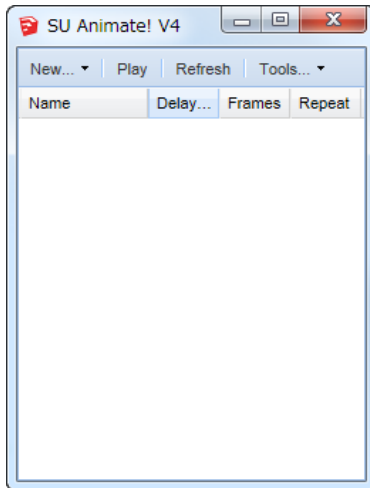
SketchUp メニュー→ プラグイン

上記の Extensions/プラグインの項目またはアイコンで SU Animate がインストールされている事を確認して下さい。

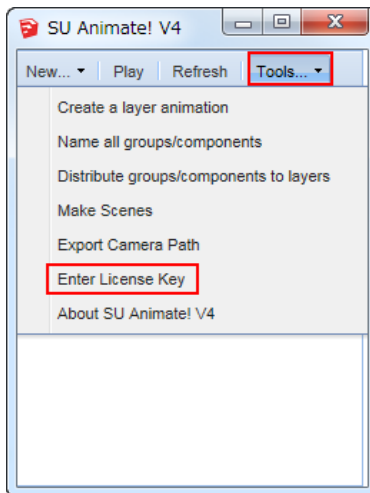


[ライセンスング]

SketchUpにてメニューの Extensions/プラグイン> SU Animate ! V4 を選択するとアニメーションダイアログが表示されます。



ダイアログの Tool> Enter License key を選択するとライセンス入力画面が表示されます。
入力してライセンス認証が成功すると製品版としてお使い頂けます。



アンインストール方法

1. 下記の場所にアクセスします。

【Windows】

SketchUp8

C: ¥ Program Files (x86)¥ Google¥Google SketchUp8¥Plugins

SketchUp2013

C: ¥ Program Files (x86)¥SketchUp¥SketchUp 2013 ¥Plugins

※32 ビットの場合は、C: ¥ Program Files になります。

SketchUp2014

C:\ユーザー¥(ユーザー名) ¥ AppData¥Roaming¥SketchUp¥SketchUp 2014¥SketchUp ¥ Plugins

SketchUp2015

C:\ユーザー¥(ユーザー名) ¥ AppData¥Roaming¥SketchUp¥SketchUp 2015¥SketchUp ¥ Plugins

2.上記の保存場所にある2つのフォルダとファイルを削除します。

- ・ Cadalog_SU_Animate フォルダ
- ・ Cadalog_SU_Animate.rb ファイル

※「AppData」が隠しフォルダの為、見当たらない場合は下記の設定を行なって Plugins フォルダの表示を行なって下さい。

[隠しフォルダ表示方法]

以下の手順を行なって下さい。

Windows7 の場合

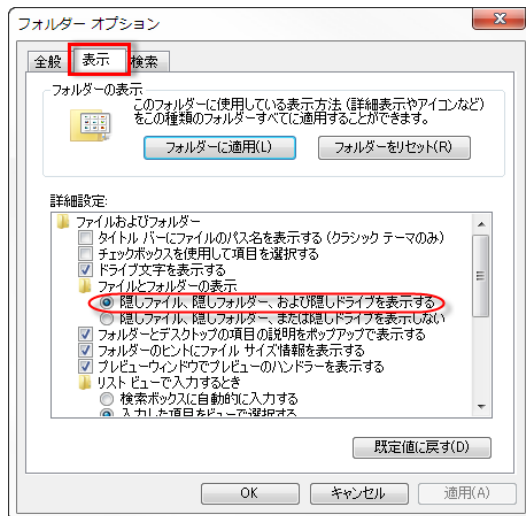
①Windows(C:)フォルダを表示します。

②ユーザー> (ユーザー名) フォルダを表示します。

ツールメニューが見えていない場合は Alt キーを押して下さい。

③表示タブ> 「ファイルとフォルダーの表示」の「隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する」のラジオボタンを選択し、適用をクリックします。

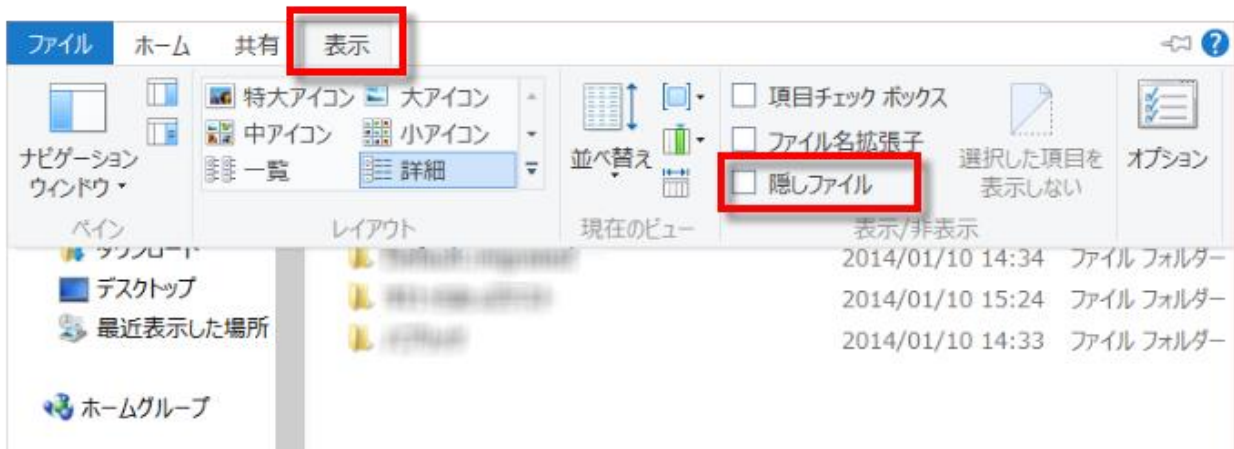
隠しフォルダの AppData フォルダが表示されます。(AppData アイコンが薄いトーンで表示されます。)



Windows8 の場合

1. メニューの「表示」をクリックします。

表示されたウインドウ内のメニューから「隠しファイル」にチェックを入れて下さい



※隠しフォルダは他の重要なフォルダも保護している機能のため、作業が完了したら表示の設定を元に戻すようにして下さい。

【Mac 版】

1. 下記の場所にアクセスします。

SketchUp8

MacintoshHD¥ライブラリ¥Application Support¥Google SketchUp 8¥SketchUp¥ plugins

SketchUp2013、2014、2015

Macintosh HD ¥ ユーザ ¥ ユーザ名 ¥ ライブラリ ¥ Application Support ¥ SketchUp 201○ ¥ SketchUp ¥ plugins

ライブラリフォルダには Finder メニューにて option キーを押しながら 移動>ライブラリを選択してアクセスできます。

2.上記の保存場所にある 2 つのフォルダとファイルを削除します。

- Cadalog_SU_Animate フォルダ
- Cadalog_SU_Animate.rb ファイル